

いし とう ろう 石 灯 籠

●所在地／中山町出淵豊岡 川崎天満宮 ●所有者／川崎天満宮

なかやま とよおか かわさき
中山町豊岡地区に川崎天満宮がある。この石段 17 段の所に左右に大きく
「常夜燈」と刻まれた石灯籠こんりゅうが建立されている。総高 280cm、台座三段高 80cm
で、花崗岩かこうがんで造られている。

建立は「天保十三壬寅歳二月吉日」（1842 年）、石工は「松山領菊間町多賀
八五郎」と明記されており、中山町ではまれに見る堂々とした灯籠である。

